

**東海村教育振興基本計画－とうかい教育プラン 2030－（案）に対する
パブリックコメント（意見公募）の実施結果について**

東海村教育振興基本計画－とうかい教育プラン 2030－（案）に対するパブリックコメントを実施した結果について、次のとおり公表します。

1 募集期間

令和 8 年 1 月 2 6 日（月）～令和 8 年 2 月 2 6 日（木）

2 募集方法

村公式ホームページや村広報誌に掲載するとともに、次の村内施設に設置し、閲覧に供しました。

- ①教育委員会 学校教育課（役場行政棟 4 階）
- ②各コミュニティセンター
- ③歴史と未来の交流館
- ④中央公民館
- ⑤村立図書館

3 応募結果

1 名から 3 件の意見提出（提出方法：電子メール）

4 意見の概要及び村の考え方（対応） ※いただいた御意見は要旨のみ掲載

No.	御意見	村の考え方（対応）
1	子どもたち一人ひとりの個性に合わせた教育の充実の一環として、高 IQ 児のくくりの子どもたちの成長も視野に入れてほしい。	高 IQ などのギフテッドも含め、様々な個性や特性をもつ子どもたちの成長を視野に入れた教育を推進してまいります。 なお、本村では、幼児教育において、幼児一人ひとりの特性に合わせた指導や支援が必要な幼児に教育・保育支援員を配置しております。 また、次期計画におきましては、確かな学力を育てる質の高い授業づくりの推進の取組の中で、興味関心や学習特性を踏まえながら、充実した教育活動ときめ細やかな指導が

		<p>できるよう、スタディ・サポーター等の人的配置を含む支援体制を整え、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を図り、児童生徒の資質・能力向上を目指すこととしております。</p>
2	<p>村立の幼稚園や保育園でも、預かり保育の時間内で習い事等をできるような仕組みを作ってほしい。昨今では教育格差というワードを耳にする機会も増えているが、費用面や送迎時間が取れない等の悩みを抱えている方は多く、一定のニーズはあると思う。</p>	<p>公立園では子どもの興味や発達段階に合わせてながら、集団での活動や様々な人や自然との触れ合い等、幼児期に必要とされる学びや体験を行える環境の下、教育・保育を実施しておりますので、現在のところ、預かり保育の時間内においても習い事を実施する予定はございません。</p> <p>次期計画におきましては、預かり保育について、保育の計画と教育課程との関連を考慮して見直すこととしておりますので、ご意見として承ります。</p>
3	<p>オランダやスウェーデンなど、ICT教育の見直しが図られた国がいくつかあるが、どのように考えるのか。</p>	<p>ICTの活用は、様々な学習方法の一つの手段として捉えております。学校の授業においては、デジタルと紙媒体のそれぞれの良さを生かしながら取り組んでいきたいと考えております。</p>

5 内容の修正

寄せられたご意見に基づき、東海村教育振興基本計画－とうかい教育プラン2030－（案）について検討した結果、内容の修正はありません。